

**S
N**

**A
P**

GOHAN
COMIC

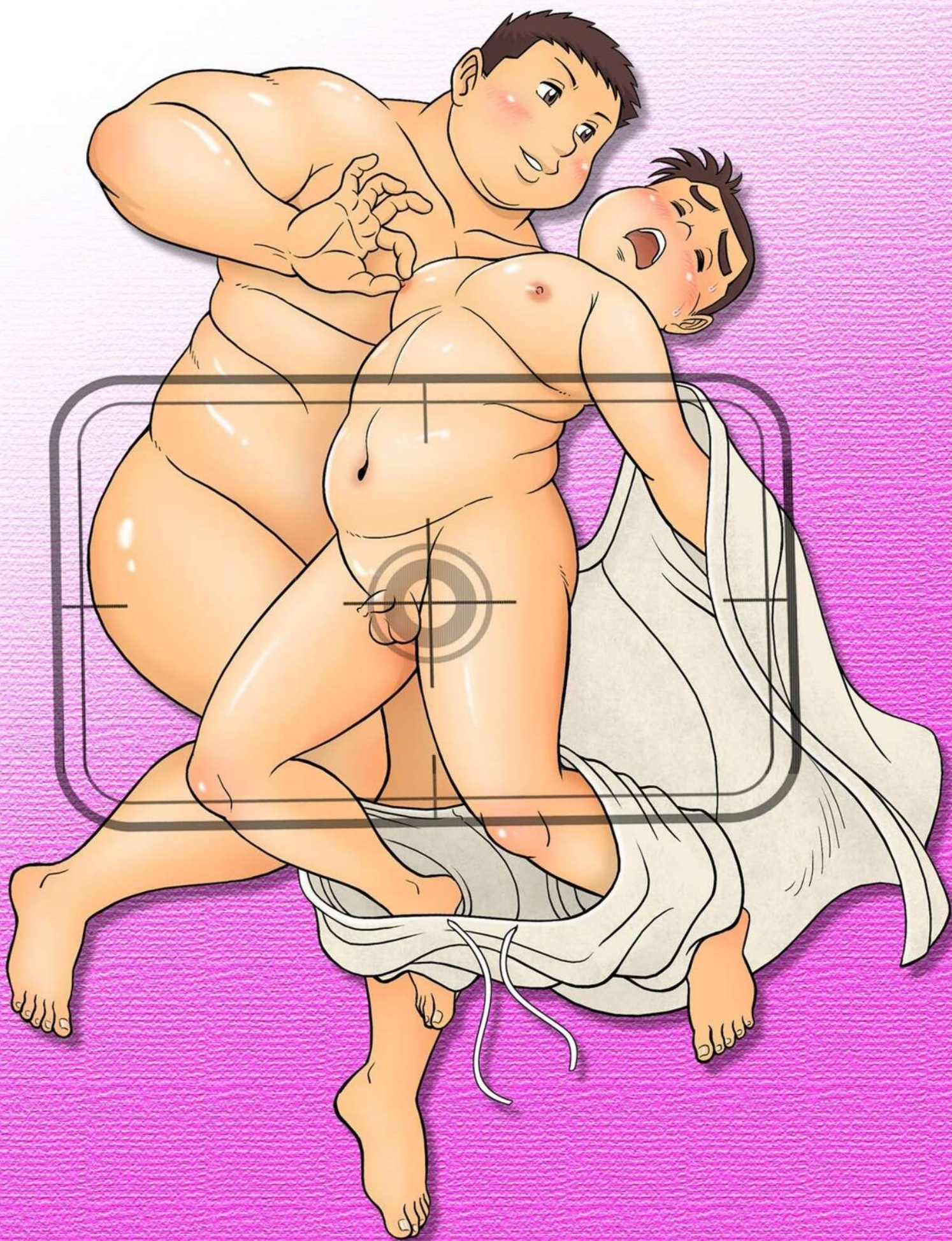
**S
H**

T

18
ADULT
ONLY



汚れた柔道少年編





ああ…
知らなかった

唇と唇が
こんなにキレイに
重り合う物だなんて

ああ…熱い…
先輩の唇

すごく…熱い…



激しく脈打つ
先輩の鼓動が
僕の気持ちを昂らせる…

僕の中に渦巻く
色んな感情を
忘れさせてくれる…

ンキキ
ムキキ
チキッ
チキッ

…震えてるな

大丈夫か？
このまま続けても…



は…はい…
大丈夫です…

まだ…大丈夫…

ああ先輩…
もつと強く抱いて…

ギュウ…

あ…あ…はあ…

僕の体に触れて…
僕の唇を吸って…
もつともつと
可愛がつて…

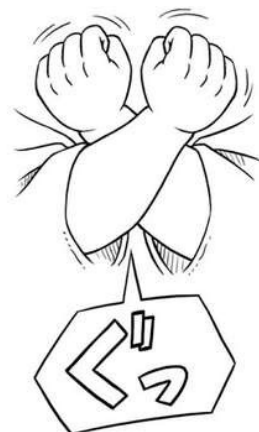
僕のこの
不安な気持ちを
忘れさせて…

押忍!!

よろしく
お願いします!!



ビュッ!!



小さい頃から
ずっと真面目に
柔道をやって来た

名立たる大会にも
積極的に参加して
そこそこ
良い成績も修めて

そのおかげで
強豪校として有名な
この学校の柔道部に
何とか入部する事が
出来た

想像してた通り
先輩達の指導は厳しいし
雑用係としての仕事も
毎日大変だけど…

問題は別の所にあつて…

だから!!

何度も
言わせん
じゃなすよ!!

そう…僕には
新入部員らしからぬ
明らかな問題があつて…

新入部員は先輩達の汚れた下着や
柔道着を洗う雑用係を任される

その洗濯の仕方について
僕は先輩の言い付けを守れず
いつも余計なひと手間を加えてしまう

何でお前は
いつもいつも
アホみてえに大量に
洗剤入れんだよ!!
ちゃんと洗濯物の
量に合わせて
適量を守れつて
教えてんだろお?

それにだ!!
何で柔道着を洗うのに
柔軟剤なんか大量に
入れんだよ!!

お前が洗濯当番
やった後は
決まって柔道場が
花みてえな匂いで
一杯になりやがる
お前は柔道場を
花壇か花屋にでも
するつもりか?

柔の道に
フローラルな香りは
邪魔だつての!!

だつて…ちゃんと洗わないと
汚い汗や油の匂いが残つてさうで…
気持ち悪くて気持ち悪くて…



そんな細かい所に
こだわりたくなんかないのに…
僕はどうしても…

まあまあ
そこまで
声を荒げる
事でも
ないだろ?

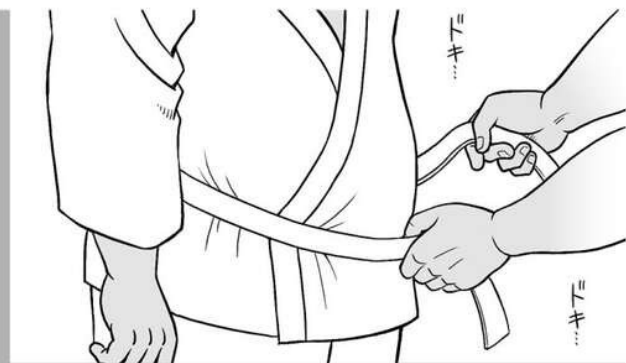
あ・部長

一条先輩…

最上級生になって
柔道部部長に就任・
体格も一回り
立派になった一条くん



この一条先輩は
そんな困った後輩である僕を
いつも擁護し助けてくれる
とても優しい先輩で…
僕の大好きな先輩で…



トキ...

トキ...



トキ...

トキ...

トキ...



トキ...

男同志の
スキンシップが盛んな
この界限の中で

トキ...

トキ...

トキ...

こういう間柄になるのも
そんなに時間はかからなかった

...

中には
このスキンシップに
どうしても馴染めず
入部早々辞めてった
同期のヤツもいたけど

先輩後輩の間に
こういう行為に
及ぶ事もあると
何となく知ってた
僕は

自分でも意外なほど
この習慣をすんなり
受け入れていた



ハア...

ハア...

ハア...

ビクッ ビクッ

いや...違うな
多分僕は
相手がこの先輩だったから
受け入れられたんだと思う

だって元々
先輩の方から僕を
受け入れてくれたんだもの
それがとても
嬉しかったんだもの

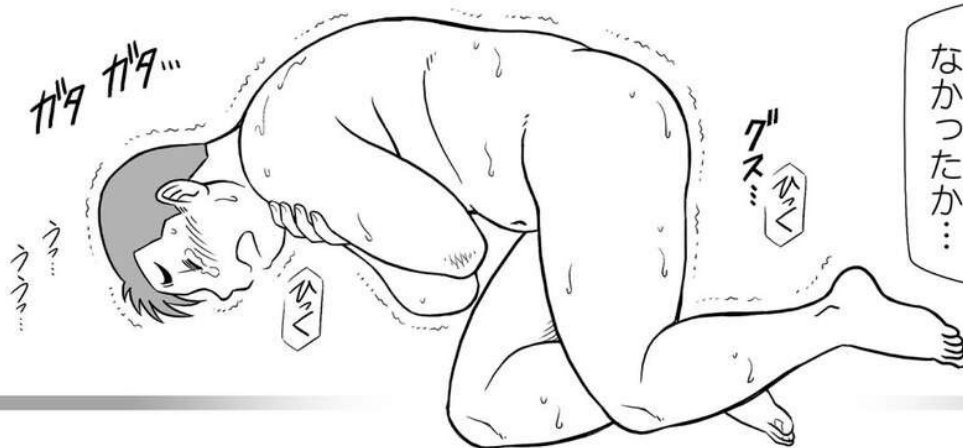


こんな僕を
こんな
薄汚れた
僕の事を…

!



それなのに…
ああ…
やっぱ
大丈夫じゃ
なかったか…



ああ…
それなのに僕は…

…落ち着いた？



…僕が
こういう考えに
捕われたのは
僕が僕自身を
「汚れてる」と
考えるように
なったのは
間違いなく
僕の家庭環境が
原因だと思う

…すみません先輩
ホントすみません…

僕には
トシの離れた
兄ちゃんが
いるんですけど

その兄ちゃんから
ずっと言われ続けて
いたんです
小さい頃から…

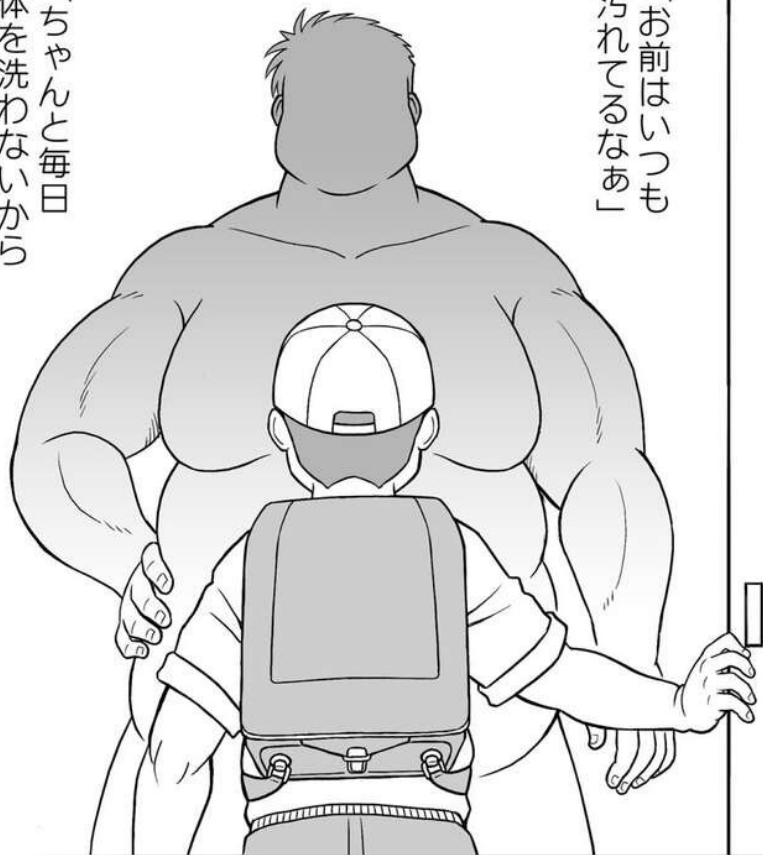
……



「お前はいつも
汚れてるなあ」

「ちゃんと毎日
体を洗わないから
そんなに
臭いんだぞ」って…

……



僕が学校から帰ると
兄ちゃんはいつも
玄関先で僕を
待ち構えていて

靴下を脱がされ
足を洗われて

そのまま
服を全部脱がされて
風呂場に直行



兄ちゃんの手で
全身をみっちり
洗われるんです

それはもう
見事な手際で…

もじ
もじ…



風呂場では
壁に両手をついて
両足を広げられた
状態で

ボディソープの
泡をいっぱい
溜めた手で
全身を
洗われます

汗の匂いが
溜まりやすい
脇の下や首筋は
力を込めて
擦られて…

汚れが
溜まりやすい
股間や
お尻の穴なんかは
特に念入りに
揉みしだかれて…

もう
それこそ
うんざりする程
毎日毎日…



なんか
恥ずかしいし
なんか
嫌だったけど

もみもみ…



年齢も体も僕より
ずっと大きくて
柔道の先輩でもある
兄ちゃんに
逆らう事なんか
出来なくて…

そんな毎日を
過ごしていたある日
ふと思ったんです

思っちゃったんです



「僕ってそんなに汚いのかな?」って…

そう思ったその日から
僕の心の中でその一言が
まるで呪文のように響いてて

自分の体臭が
凄くすぐく気になるように
なっちゃって…

「ああ…僕ってそうなんだ
こうして毎日洗わなきゃ
周りに迷惑かける程
僕って汚くて臭いんだ…」
って…

そして少ないお小遣いで
石鹸やボディソープや
消臭剤までも色々買いあさって
色々使い比べて…
自分でも過剰だと思える程
体を洗うようになって…

沢山たくさん
触って・揉んで・刺激して…

あそこをキンキンにさせて
変な気持ちになりながらも
もう毎日毎日…



そんな流れで自然と
オナニーって行為を覚えたりしたけど
でもコンプレックスに
苛まれながらのオナニーは
肉体的には気持ち良く感じられても
精神的にはむしろ
自分の心を傷つける自傷行為としか
感じられなくて…

気持ち良くなるのが怖くて…
やめられないけどやるのが辛くて…

性的な刺激を
体を感じる度に
恐怖心や罪悪感に
襲われるようになった、と…

で、つい怖くなって
泣いちゃう、と…

はい…





「臭い」って
思われたらどうしよう

それが原因で
人から嫌われたら
どうしよう…って
そんな事は…って
考えちゃって…

僕がいつも
洗剤や柔軟剤を
入れ過ぎるのも
洗濯物を
いつも
洗剤の匂いで
いっぱいと
させないと
気が済まない
からで…
落ち着かない
からで…



まあ…
それってアレだ
お前のお兄さんが
ちよつと…
いやかなり厄介な
潔癖性だったって
だけの話だろ？

…

別にお前は
汚くなんかねえし
ちつとも
臭くねえし…
普通の思春期の
男子だよ
お前だって
ホントは
解ってたんだろ？

クリの花みてえな
ニオイがするの
この時期の男子なら
むしろ健全な証さ



俺は嫌いじゃ
ないんだけどな
お前の体臭も…

え？

よつしや!!
いつそ思い切って
目一杯
汚れてみつか？
汚してやっから!!

俺にまかすとけ!!
今からお前を全力で

なーに
俺も昔ある人に
やられた手だ

安心しな!!
つまんねえ
悩み事なんか
吹っ飛ばくら
い
気持ち良
く
させて
やっから!!

え？

え？

え？



ドクン あぁあ あぁあ ドクン あぁあ

ドクン

ビクッ

ドクン

ドクン

ドクン

ひゃっ!?

あぁあ

んはっ

ほら：さつきまで石鹸の匂いがしてたお前の体もすっかり汗臭くなってきた

ぎゅっ

い...いや...あんまり匂いを嗅がないで...

先輩にく...臭い子って思われたく...ないから...

どんなに取り繕ったってこれが本来のお前の二オイなんだよ

バーカ

俺はお前の体臭だったらいくらでも嗅いでやるって結構いい匂いしてんだぜお前

何度でも言つてやるよお前は汚くもないし臭くもない

だからそう思い詰めずに...

ドクドク

ぶらん

ぶらん

...

くあっ!!

ドクドク

あ…あれ？
僕…何やってんだろ

他人のこんな汚い所に
顔を埋めるなんて
絶対無理だったのに…

うわっ…なんか
酸っぱい匂いがして
舌先がピリピリ痺れて…

僕とは明らかに違う
「男」の汗の匂いが…
口の中いっぱい…



でも…何だろう



何か…

何か変な気持ち
湧き出てくる…

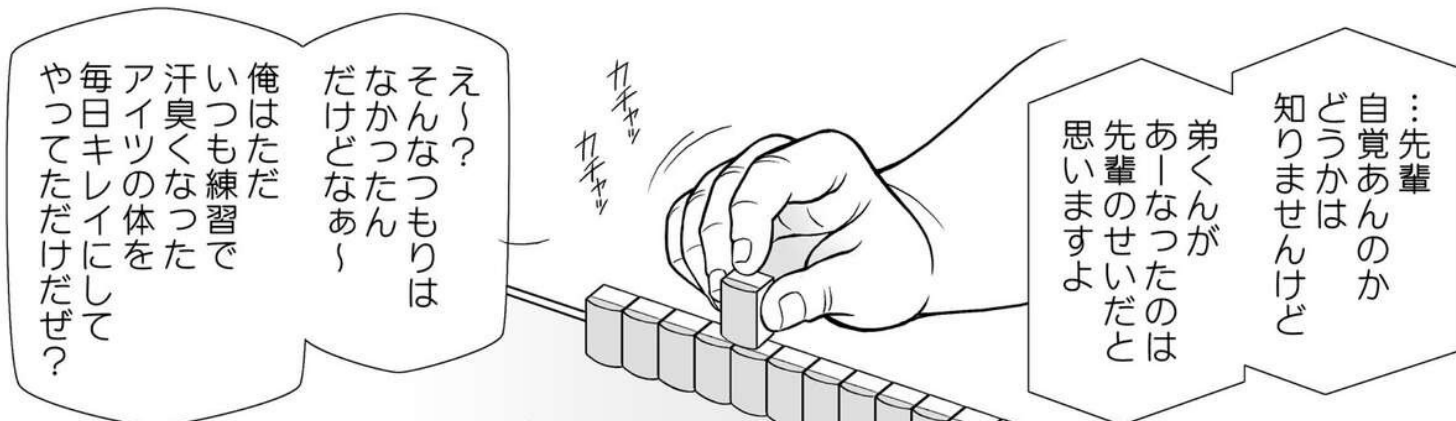
ああ…

これが先輩の
匂いなんだ



これが…これが…







えー？
俺は弟にはいつも
キレイな格好で
いてほしいと
思ってたただけだぜ？

兄貴としての
愛情よ愛情♡

あーそれポン！！

…かける
愛情の方向
絶対間違っ
てますって

度を超した
潔癖性は
色んな歪みを
生む元ですよ



まあ
いい傾向には
向かってますよ
まだまだ時間は
かかりそうだけど
少しずつ
自分の事を
そこまで否定的に
思わないように
なってきたる
様ですし

おう
これからも
その調子で弟を
よろしく頼むわ
頼りにしてるぜ
部長さん♡



…いや
それどころか
最近はおしろ…

ああ…
この蒸れた匂い…

あ♡♡
あ♡♡

男臭い…雄臭い
先輩の匂い…

たまんない…
たまんないよお…

ビュウッ

ブルブル…

ミミズ…

ビュウッ
ビュウッ

おまけ

今回の漫画と、さらに遡って前回の「柔道着の中身編」を形にするにあたってずっと引掛かってた素朴な疑問



これって巷でよく聞く話ですけど実際はどうなんでしょうね？

柔道着の下にパンツは穿くのか穿かないのか問題



はたはた

「昔から道着の下には何も穿かないのが常識」とか

「汚れないようにサポーター等を穿くのが普通」とか

「動きやすい清潔な白い下着を身につけるのが武道としての嗜み」とか

ちよつとでも柔道経験ある人にこの件を聞いてみると割と意見はまちまちになるんですよ

ちなみにちなみにGOHANの柔道経験は中学の体育の授業でちよつとやった程度もちろんパンツ着用

そんな中こんな経験談を語ってらっしゃるとあるブログを見つけました



高校柔道部の頃はやっぱりまだ思春期なんので下にパンツを穿く環境が当たり前でした「穿かないなんて恥ずかしい」と

ところが大学に進学して大学の柔道部に入った瞬間から道着の下にパンツ穿く人が一人もいなくなつて

むしろ

「穿いてる方が恥ずかしい」と

というノリに自然となつていったんですよ

やはり

その道場や部の環境やノリで「普通」や「常識」なんて色々変わるモンですよ

：なるほどさつすが経験者の意見は説得力あるわこの方の意見を参考にしてこの漫画では年齢的に自然な方「下着アリ」の方を採用しました

：そんな訳で下着ナシで柔道をしているというそのアナタ！！



ビシ！！

間違つても友達同士で柔道着の貸し借りなんかしたらあきませんよ！！後で大事な所がえらい事になつちゃうみたいですからね！！

GOHAN

空想実験室



GOHAN / cik04770@rio.odn.ne.jp

発行 / 空想実験室(妄想研究所) 初出 / 2016年 6月25日

※一部同人誌をGAY SHOP「BIG GYM」にて販売中です。

※ネットによるダウンロードサービスも展開中。詳しくは同人ダウンロード専用HP「DiGiket」まで